

令和元年度7月補正予算 歳出(教育委員会)

(単位:千円)

款	項	7月補正 予算案 (A)	既決(当初) 予算額 (B)	累計 (C)=(A)+(B)	平成30年度 当初予算額 (D)	差引増減 (C)-(D)	
3 福祉 生活費	2 児童福祉費	0	18,817	18,817	16,196	2,621	
10 教育費	1 教育総務費	31,927	5,253,159	5,285,086	4,896,187	388,899	
	2 小学校費	0	39,915,228	39,915,228	41,397,536	△ 1,482,308	
	3 中学校費	0	24,381,547	24,381,547	24,217,150	164,397	
	4 高等学校費	1,051,325	28,378,728	29,430,053	29,249,425	180,628	
	5 特別支援教育費	480,102	10,181,630	10,661,732	9,857,204	804,528	
	7 社会教育費	16,403	1,635,123	1,651,526	1,674,657	△ 23,131	
	8 保健体育費	0	2,495,090	2,495,090	5,406,000	△ 2,910,910	
11 災害 復旧費	3 県立学校施設 災害復旧費	110,000	0	110,000	0	110,000	
<b>教育委員会 計</b>		<b>1,689,757</b>	<b>112,259,322</b>	<b>113,949,079</b>	<b>116,714,355</b>	<b>△ 2,765,276</b> (△2.4%)	
	うち 事業費	構成比	(100.0%)	(12.1%)	(13.4%)	(15.2%)	(△13.7%)
		金額	1,689,757	13,579,621	15,269,378	17,695,244	△ 2,425,866
	うち 人件費	構成比	(0.0%)	(87.9%)	(86.6%)	(84.8%)	(△0.3%)
		金額	0	98,679,701	98,679,701	99,019,111	△ 339,410

<参考>

県予算額に占める教育委員会 予算額の割合	2.6%	19.3%	17.6%	18.9%	
県 予 算 額	64,763,000	581,579,000	646,342,000	616,945,000	(4.8%) 29,397,000

# 令和元年度7月補正予算の概要（教育委員会関係）

（単位：千円）

事業名	令和元年度 補正予算案 ＜累計＞ 〔平成30年度 当初予算額〕	補正予算案の概要	所管課
1 特 県立学校ICT活用授業 推進事業	184,501 ＜184,501＞ (0)	令和4年度の新学習指導要領実施に向けて生徒の情報活用能力を育成するため、県立学校にICT教育環境を整備するとともに、ICTを活用した効果的な授業の着実な実施につなげる教科別研修会等を開催する。 ・電子黒板の整備（332教室） ・タブレット端末の配備（1,417台） ・プレゼンテーション実践教室の整備（5教室） など	教育財務課
2 県立学校施設整備事業	1,312,654 ＜3,303,050＞ (3,082,290)	教育環境の改善を図るため、老朽化した校舎等の増設改築・大規模改造など県立学校の施設や設備の整備を行う。また、第3次特別支援教育推進計画に基づき、聾学校の移転や高等特別支援学校の整備等を進める。 ・大規模改造（大分南高校など 7校） 【新】自校式給食施設の整備（中津支援学校） 【新】国東高校に県内唯一の最先端技術を学ぶ土木系学科を新設することに伴い、寄宿舎を整備する。  〔債務負担行為 211,662千円〕	教育財務課
3 新 県立学校施設災害時緊急 対応事業	110,000 ＜110,000＞ (0)	台風や豪雨等による大規模災害発生時に機動的に対応するため、県立学校施設の緊急的な復旧に要する経費を予め確保する。	教育財務課
4 特 新時代の学びを支える先 端技術活用支援事業	4,742 ＜4,742＞ (0)	子どもたちの学習に対する興味関心を高め、情報活用能力等の育成を図るため、姫島ITアイランド構想を進める姫島村の小・中学校にICTアドバイザー（各1名）を配置する。	義務教育課
5 特 キャリアプロデューサー 活用推進事業	6,723 ＜6,723＞ (0)	工業系高校生への県内就職を支援するため、工業系高校にキャリアプロデューサー2名を配置する。 ・県内企業への訪問及び情報収集の実施 ・県内企業に対する工業系高校生の資格取得情報等の発信 など	高校教育課
6 特 おおいたワールドワイド ・アカデミー事業	14,011 ＜14,011＞ (0)	グローバル人材を育成するため、スタンフォード大学と連携して高校生向け遠隔講座を開設するとともに、数学等の科目を英語で指導する教員を育成する。 ・講座対象 高校1～2年生（30名） ・講座概要 オンライン遠隔講座（6ヶ月で10回程度）	高校教育課
7 特 青少年教育施設を活用し た不登校対策事業	2,310 ＜2,310＞ (0)	不登校児童生徒の自己肯定感やコミュニケーション能力、学習意欲を高めるため、青少年の家を活用した自然体験活動プログラムを開発する。	社会教育課
8 特 帰国・外国人児童生徒日 本語教育推進事業	4,141 ＜4,141＞ (0)	帰国・外国人児童生徒の日本語能力に応じたきめ細かな指導手法を検証し日本語指導の充実を図るため、大学と連携して県立高校及び小・中学校に支援員を派遣する。	人権・同和教育課
9 特 楽しく学べる博物館づく り推進事業	9,079 ＜9,079＞ (0)	国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭の開催を契機とした歴史・文化への興味・関心の高まりを維持するとともに、より楽しく深く学べる機会を提供するため、歴史博物館ほか2施設で最新の映像技術を活用する。 ・AR（拡張現実）技術等による情報発信（歴史博物館） ・VR技術を活用した文化財の再現（埋蔵文化財センター） ・映像による県出身先哲の紹介（先哲史料館）  〔債務負担行為 38,961千円〕	文化課

<p>10 文化財保存活用推進事業</p>	<p>5,575 &lt;5,575&gt; (0)</p>	<p>地域における文化財の計画的な保存・活用を推進するため、指針となる「大分県文化財保存活用大綱（仮称）」を策定する。また、文化財を活用した地域活性化や地域住民の文化財への理解を促進するため、日本遺産周遊ツアー及び文化財フォトコンテストを開催する。</p>	<p>文化課</p>
-----------------------	--	--	------------